

3月定例会の議案質疑等の内容

※3月定例会(2月24日から3月17日まで開催)では、市長提出議案34件のほか、議員提出議案2件、請願2件を審議しました。3年度予算に関わる質疑の主な内容は下記のとおりです。(3年度予算の討論、その他の主な議案についての質疑・討論については4ページに掲載しています。)

歳入

地方交付税

問 地方交付税65億5千万円は、2年度比5・4%増の2億9千万円が計上されているがその理由は。

答 国が示した地方財政計画によると、3年度の地方交付税は対前年度比8503億円、5・1%増の1兆4385億円となっている。新型コロナウイルス感染症の影響による地方税の減収、各種交付金の減少などが考慮されている。普通交付税は一般的には地方財政計画の伸び率が予算額の目安となる。当市では3年度で合併算定替えに基づく激変緩和措置が終了するが、国は地域社会のデジタル化を集中的に推進するため、新たに臨時的な算定項目として、(仮称)地域デジタル社会推進費を創設し、財政需要の増額を図ったところである。それにより、過去の実績額等と地方財政計画の伸び率を考慮し計上した。

たばこ税

問 たばこ税3億7109万円について、2年度比、約5千万円の増額理由は。

答 2年10月に税率改正が行われ、千本あたり430円引き上げられることによるものである。

歳出

水泳指導委託

問 2年度は久那小学校をモデル校として開始されたが、3年度の対象校は。

答 3年度も久那小学校を対象に実施する予定。他の学校については検討中である。

獣害対策

問 獣害対策施設設置工事として、374万円が計上されているが、2年度は大滝栃本市有林の樹皮ガードネット設置とあったが、今回の用途は。

答 2年度と同様、大滝地区で被害が深刻化している態による樹皮剥ぎ等の対策をする樹皮ガードネットの設置である。3年度は2200本を設置する予定。

森林管理道大久保線(浦山)

問 森林管理道災害復旧事業1300万円について、工事の内容は。

答 森林管理をするための代替ルートがなく、森林整備に入る方々が通行する必要があるため、森林所有者等の協議により通行が可能となる程度で谷側斜面にモルタル吹付工事を行うものである。

公園橋ライトアップ事業

問 秩父公園橋のライトアップ事業1500万円について、事業の開始時期と期間については。

答 秩父県土整備事務所が行う照明交換工事にあわせ、主塔を照らす照明をフルカラーLED化する工事の一部を負擔するもので、開始時期は工事終了後となるが、市としては秩父夜祭の際に初点灯できるように希望を伝えている。また、ライトアップ事業は恒常的に実施する予定である。

成年後見推進事業

問 成年後見推進事業の中核機関が設置されることで市における成年後見制度をめぐる環境はどのように変わるのか。

答 新規事業として、認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力が不十分な方に、成年後見制度に関する相談や利用支援、利用促進、普及啓発のための広報を行えるように、地域連携ネットワークを構築し、その中核的な役割を担う中核機関の業務を専門的な能力を有する法人へ委託する。

小学校教育振興事業

問 会計年度任用職員報酬が2年度と比較して大幅に減少している理由は。

答 ふれあい学校の休校に伴い職員の人数を削減するもの。



の様子(本庁舎4階)



ライトアップ予定の秩父公園橋

リフォーム助成金

問 住宅・店舗リフォーム助成金について、3年度の予定申請件数は。

答 3年度ではおおむね100件の申請を見込んでいる。

秩父宮記念市民会館

問 秩父宮記念市民会館使用料853万6千円について、2年度予算より減額となっている。新型コロナウイルスの影響によるものだと思うが、経営管理に支障はないのか。

答 インターネットテレビ運営委託料600万円について、2年度比200万円の減額理由は、

答 利用者数減が予想されることから目標稼働率を低く設定した。維持管理については、利用の有無に関わらず感染防止対策など経費もかかることから経営は非常に苦しいが、一層の経費削減を図っていく。

インターネットテレビ

問 インターネットテレビ運営委託料600万円について、2年度比200万円の減額理由は、

答 インターネットテレビ事業は、秩父地域おもてなし観光公社に運営を委託しており、当市の取組みや観光情報の番組を作成し、動画共有サイトYouTubeで配信するものである。減額理由は秩父地域おもてなし観光公社の経費削減によるもので、今まで飯能ケーブルテレビに依頼していた編集作業を自社職員が行なうことにより、備品や消耗品費の削減をしたため、運営委託料の減額が可能となった。

テレワーク

問 テレワーク等普及促進事業委託料について、具体的にはどのような事業を構想しているのか。

生活保護

問 現在の生活保護世帯数とケースワーカーの人数は。

答 生活保護世帯数は3年1月末現在538世帯、ケースワーカー7人で対応している。世帯数については、ここ数年横ばいの状態である。

地球温暖化対策事業

問 道路照明灯650基をLED化に切り替えるとのことだが、商店街組合等で設置した街路灯は対象となるのか。

答 本事業は市が公共施設として管理する本庁管内の道路照明灯のみを対象としており、商店街組合等が設置した街路灯は対象外である。

自殺予防対策事業

問 新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、特に青少年や女性の自殺が増えている。市でも以前実施した、ゲートキーパー講座などの取組みを実施する考えはあるか。

答 ゲートキーパー講座は3年度も実施する予定。密にならないよう、オンライン講座の開催が可能か検討中である。

ジオパーク推進事業

問 秩父ジオパークは条件付き再認定となっており、日本ジオパークとしての認定を継続するためには、同委員会から提示された諸条件について改善し、3年度に実施される審査で再認定を受ける必要がある。3年度はどの様に事業を実施する予定か。

3月定例会本会議



人事案件

教育長、教育委員会委員の任命、監査委員、公平委員会委員の選任および人権擁護委員候補者の推薦について意見を求められ、市議会は次の方を適任と認め同意することに決定しました。

教育長

前野 浩二 氏

教育委員会委員

大島 隆芳 氏

監査委員

阪本 昇寿 氏

公平委員会委員

米持 孝之 氏

人権擁護委員候補者

横田 好一 氏

答 元年10月に行われた審査の指摘事項の中で特に緊急に解決すべき点として、地域内におけるジオパークの理念の共有、事務局体制の改善が指摘されていることから、3年度の再審査に向けて地域おこし協力隊を1人雇用し、ジオパークの事務局に配置することを検討している。また、ジオパークの公式ガイドブックを制作、配布し関係者の間で理念を共有するとともに、関係者間で情報共有を図っているところである。

秩父宮記念市民会館



3年度予算に対する討論

一般会計予算

討論

反対

コロナ禍で大変な時だからこそ、少し無理をしても子どもたちの学習環境を手厚く守るということが一層重要な課題になっている。教員多忙化の中での補助者の減員は教員に一層の負担を強いるのみならず、教育の質の低下も招きかねない。また、マイナンバーカードに関する予算の計上について、拙速なデジタル化はサイバー犯罪などの危険が伴つと考える。そうした中でマイナンバーカードの普及促進を無批判に図ることは、市民を危険にさらすことになるかと考え、反対する。

賛成

3年度一般会計予算は285億円、2年度比で約5億円の減額となっている。要因は歳入で合併特例債の終了、ふるさと融資貸付金や公債費の減少等。歳入の増加した主な事業では、影森中学校・荒川西小学校校舎の大規模改造工事、新型コロナウイルス対策事業等がある。マイナンバーカードについ

ては、デジタル社会において、行政を効率化し国民の利便性を高め、公平・公正な社会を実現する基盤となる。コロナ禍において、必要に応じた支出と厳しい削減の「二律背反」で財政運営に当たることから賛成する。

反対

市民税の滞納や滞納世帯について、過度の差押えをせず、納付期限の延長や減免制度などを講じるべきである。また、生活保護事業では、時間外勤務が常態化しているケースワーカーを増員し、国の基準内の担当世帯数ではあるが、時間外勤務が減っていない状況は見過ごせない。さらに、水道事業負担金では、繰入金として水道料金値上げに伴う高料金負担金として拠出している。水道料金の値上げを市民に求めるものではないことから反対をする。

賛成

アフターコロナを見据えた経済対策として、雇用調整助成金、雇用確保推進事業、資金繰りに苦慮する中小企業に対する新型コロナウイルス緊急特別融資事業、地域雇用活性化推進事業への貸付事業、観光関連の経済対策などが盛り込まれている。また地域交通網活性

化事業、新婚新生活支援事業、最先端のテクノロジーを活用した未来都市を描き出す将来を見据えた事業等が計上されている。さらに市立病院の経営改善、森林環境譲与税を活用した森林振興、ゼロカーボンシティの推進等、継続事業を確実に引き継ぐ予算が編成されている。以上の事から賛成する。

新年度予算以外の主な議案に対する質疑

バイシクルモトクロス場条例の一部改正

趣旨 新コース設置に伴い、料金体系を見直すとともに名称を秩父滝沢サイクルパークに改称する。

問 直近の利用状況については。

答 元年度の利用者数は延べ1700人程度。そのうち約8割が市外の利用者であった。

問 ランニングバイクレンタル一式を無料とした理由は。

答 今までの経緯から、ランニングバイクを持ち込みで利用する方が多く、ほとんど利用がなかった。また利用を無料とすることで競技人口を拡大していきたい。

学童保育室条例の一部改正

問 下郷学童保育室の廃止に伴い、学童保育室全体の定員の変化は。

答 下郷学童保育室が西学童保育室に移行するが、全体で10人の定員増となる予定である。

国民健康保険特別会計補正予算(第4回)

問 出産育児一時金712万4千円減額の理由は。

答 出産数の減少が見込まれることから減額した。当初は50件を予定していたが、補正予算立案時の実績が16件、年度内件数が33件と見込まれたため。

市立病院事業会計予算

問 市立病院の3年度の収支について市の考えは。

答 収入については、年間患者数が減少することに伴い、医業収益が大きく減少すると予想している。支出については、給与費や経費など診療体制に係る費用については削減できないものも多く、収入の減少に比例して削減できるのは材料費のみである。公営企業であることから、不採算部門も担っていることから、不採算部門も担っていることかなければならないことも赤字予算の要因となっている。収支の見直しを図るとともに地域の皆様に安心してご利用いただける病院づくりに努めていきたい。